

2020年度社会学科／大学院文学研究科社会学専攻学事報告

【学部・大学院担当教員】

2020年度（令和2年度）人間科学部社会学科は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、後藤吉彦、駒崎道、小峰直史、嶋根克己、鶴理恵子、永野由紀子、馬場純子、樋口博美、菱山宏輔、広瀬裕子、藤原法子、村上彩佳（教授12名、准教授3名、講師1名の計16名）の専任教員体制で行われた。昨年度定年退職した川上周三の後任として村上彩佳、今野裕昭の後任として鶴理恵子が加わっている。

大学院は、秋吉美都、大矢根淳、勝俣達也、金井雅之、駒崎道、後藤吉彦、嶋根克己、鶴理恵子、永野由紀子、馬場純子、樋口博美、菱山宏輔、広瀬裕子、藤原法子の計14名の専任教員体制で教育が行われた。

大矢根淳は長期国内研究員に就いている。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による世界規模のパンデミックのため、前期授業は5月開始、Google Classroomを用いたオンライン授業となった。後期授業はゼミや実習科目など一部授業は対面で実施し、講義科目はオンラインで実施した。社会調査実習A・Bの夏期学外実習は、感染拡大防止のために多くの授業で中止となった。

2020年度に兼任講師としてご出講いただいた先生方は、
 青木純一（教育学入門・教育学101－神田、学びの場の教育学・教育学102－神田）
 磯部慎一（社会学特殊講義F）
 大島隆太郎（教育学入門・教育学101－生田・神田、子どもと社会の教育学・教育と社会のダイナミズム・教育学201－神田）
 香川七海（子どもと社会の教育学・教育と社会のダイナミズム・教育学201－神田、教育学202－神田）
 金美珍（社会学特殊講義E）
 久保山亮（エリアスタディーズB-1・2、多文化共生国際社会論）
 栗田知宏（社会学特殊講義D、文献研究）
 小入羽秀敬（教育学入門・教育学101、学びの場の教育学・教育学102）
 小林秀行（地球環境問題）
 菰田レエ也（文献研究）
 小森田龍生（専門入門ゼミナール、社会調査実習A・B）
 庄子諒（専門入門ゼミナール）
 徐玄九（社会学入門／現代の社会学－神田、社会学101・102－神田、専門入門ゼミナール）
 高橋望（教育学入門・教育学101－神田、学びの場の教育学・教育学102－神田）
 竹村英樹（専門ゼミナールA・B、社会学入門／現代の社会学）
 玉懸光枝（国際協力論）

羅一等（社会調査実習A・B、統計学実習）
 仲修平（データ分析法実習／多変量解析法実習）
 野坂真（社会調査実習A・B、地域社会学B-1・2）
 橋爪裕人（データ分析法実習／統計学実習）
 服部あさこ（社会学入門／現代の社会学、専門入門ゼミナール）
 牧野修也（社会調査実習A・B、社会学入門／現代の社会学）
 松下丈宏（教育学入門・教育学101、子どもと社会の教育学・教育学201）
 三浦正士（地方自治論）
 室井康成（民俗学1・2）
 望月美希（社会調査実習A・B）
 渡辺彰規（社会学原論1・2）
 の諸先生であった。

なお、社会学研究教員室の運営・管理補助業務には、石井美由貴氏と河西恵子氏が職務にあたった。

【学科学生・院生（2021年1月20日）現在】

2020年度人間科学部社会学科在籍者は、
 1年次生148名
 2年次生122名（内休学者3名）
 3年次生131名（内休学者2名）
 4年次生154名（内休学者3名）
 5年次生以上15名（内休学者3名）
 の計570名であった。

大学院文学研究科社会学専攻の院生は、
 修士課程1年次生3名、2年次生4名
 後期博士課程1年次生1名、2年次生1名
 修士課程、博士後期課程への進学を目指す研究生3名
 の計12名であった。

<2020年度>

4.20－5.9 学部各学年履修ガイダンス期間
 5.11－8.15 前期授業期間
 7.15 大学院修士論文中間報告会
 8.3－8.15 補講期間
 8.17－9.20 夏期休暇
 9.16 大学創立記念日
 9.17 社会学科1年次学科ガイダンス
 9.21－1.30 後期授業期間
 9.29 専修社会学会第1回研究会
 報告：村上彩佳（人間科学部講師）
 題目：「日仏のジェンダー平等に関する比較社会論的研究——男女平等概念『パリテ』を手がかりにして——」、金井雅之（在外研究報告、同学部教授）、鶴理恵子（研究テーマ

	等自己紹介、同学部教授)		崩壊後の就労意識に関する調査から～
10.6	大学院修士課程第Ⅰ期入学試験(一般、社会人、留学生)		秋吉ゼミ
10.7	「専門ゼミナールA」ゼミ分けガイダンス		2. 増田美咲 ステップファミリーにおける子どもの権利侵害と児童虐待～子どもの虐待
10.8-10.28	「専門ゼミナールA」ゼミ分けのための研究室訪問期間		死亡事例に着目して～
10.8	修士論文題目届提出期限		駒崎ゼミ
10.30	大学記念日		3. 黒宮心愛 エコビレッジで暮らす人々の関係性と精神性
11.4	「専門ゼミナールA」ゼミ分け願書・課題提出期限		鶴ゼミ
11.18	大学院修士論文中間報告会		1. 会長挨拶：嶋根克己
12.15	卒業論文提出期限		2. 事業報告：永野由紀子
12.21, 1.9-23	補講期間		会計報告：永野由紀子(菱山宏輔の代行)
12.27-1.6	冬期休暇		会計監査：駒崎道、樋口博美
1.8	文献研究/社会調査実習A履修ガイダンス		文献研究A・社会調査実習A・B履修希望届提出
1.9	大学院修士論文提出期限	2.1-2	スカラシップ入試・全国入試
1.9	外国人留学生入学試験	2.9-2.13	一般前期入学試験
1.9-29	卒業論文口述試験期間	2.20	大学院修士Ⅱ期、博士後期入学試験
1.16-17	大学入試共通テスト	2.28	一般後期入学試験
1.26	大学院修士論文口述試験	3.5	編入学・学士入学試験
1.29	専修大学社会学会大会・総会	3.22	学部卒業式(日本武道館)、大学院学位授与式(修士・博士後期)
	<総会>13:00~13:20	3.23	『人間科学論集社会学篇』第11巻第2号刊行
	会長挨拶		(記：学科長 秋吉美都)
	<大会(代表論文報告)>13:20		
	1. 君塚仁美 どのような要因が労働者の情緒的コミットメントに影響するのか～バブル		